

甲賀広域行政組合消防本部からの情報を発信します！



寄贈した防火服を纏い、市庁舎前に整列するアンタナナリボ市消防隊員と寄贈車両



放水デモンストレーションの様子

## マダガスカル共和国へ消防車両を寄贈。

#国際貢献 #開発途上国の消防力強化

甲賀広域行政組合では、この度、その役目を終え第一線から退いた水槽付消防ポンプ自動車2台（平成29年退役）と防火服一式を、一般社団法人日本ミャンマー文化経済交流協会のご協力のもと、海外援助事業を展開する一般社団法人日本外交協会を通じて、マダガスカル共和国へ寄贈しました。

令和4年9月に現地への輸送が完了し、10月6日（木）には、マダガスカル共和国の首都であるアンタナナリボ市で引渡式が挙行され、在マダガスカル日本大使館の高久芳樹臨時代理大使からアンタナナリボ市長（アンドリアンティトハイナ フランク・ミツシエル・ニアイナ市長）を通じて、現地の消防隊へ車両の鍵が引き渡されました。また、寄贈品の防火服を身に纏った現地の消防隊により、放水のデモンストレーションが披露されました。

寄贈した消防車両等は、アンタナナリボ市内の消防署に配備され、今後も市民の安心・安全のため、引き続き活躍していきます。なお、この消防車両等の寄贈に当たり、令和4年10月11日付けでアンタナナリボ市長から本組合管理者宛てのお礼状を受領しました。



アンタナナリボ市長からのお礼状



引渡式での車両キーの引渡しの様子



引渡式での車両キーの引渡しの様子



引渡式での放水デモンストレーションの様子

# ヒートショック

# にご用心!!!

## #温度の

# バリアフリー化を!!

#冷え込みやすいトイレも要注意 #高齢者の方は特に注意



CHECK 01

入浴前に更衣所や浴室を暖める。

CHECK 02

入浴前後に水分を補給する。

CHECK 03

湯の温度は41度以下、湯につかる時間は10分までにする。

CHECK 04

湯船から出るときは、ゆっくりと立ち上がる。

NG 05

食後すぐ、飲酒後、服薬後の入浴を避ける。

CHECK 06

入浴前は、家族に一声かける。

更衣所で暖房器具を使用する場合は、衣類等との接触による火災にも十分注意しましょう!

例年、本格的に寒くなる12月から3月にかけて、「ヒートショック」による「入浴中の事故」が多発していることをご存知ですか？

「ヒートショック」とは、暖かい部屋から寒い部屋への移動や急激な温度変化によって血圧が大きく変動し、めまいや失神、場合によっては脳梗塞や心筋梗塞を引き起こす健康障害のことをいいます。特に「入浴中」、そして「高齢者」に多いのが特徴です。

「自分は大丈夫」と過信することなく、みなさんも次のポイントに気をつけ、「ヒートショック」による事故を未然に防ぎましょう!

**風呂場は危険。**

冬場に多発

令和4年甲賀消防管内  
災害発生状況(10月末現在)

火災	60件
救急	5293件
救助	77件
その他	243件

令和4年12月1日~12月31日

年末防火運動実施中

住宅用火災警報器



甲賀消防 Facebook



<https://www.facebook.com/kokashobo.119/>  
※上記QRコードで簡単にアクセスできます。

Information  
いろいろ情報板